

日本共産党区議団
連続学習会
PART1

激動の世界 平和への一歩

南北・米朝会談 対立から対話へ

蓮池透さんをお招きし、党区議団主催での学習会を開催しました。会場いっぱい、100名近い方が参加下さいました。「いま大事なことは、具体性に乏しいとかあれこれの問題点をあげつらって、この会談の歴史的意義をおとしめるのではなくて、開始された平和のプロセスを前に進め、成功させるために、世界中が協力することではないか」。平和な世界をどうつくっていくのか、皆さんと一緒に考える、貴重な場となりました。



日本共産党 元中野区議会議員 浦野さとみの区政報告

ほっこり通信 No. 72



「何でも無料生活相談」
お気軽にご連絡ください
e-mail : urano@jcp-seven.jp
携帯電話 : 090-8049-4784

●ホームページ
浦野さとみ 検索
●Twitter : @urano_satomi
●Facebook : 浦野さとみ

聞かせて、
あなたのこと、
街のこと



西日本豪雨災害 救援募金にご協力ください

7月初め、西日本をおそった記録的豪雨によって、深刻な被害が拡大しています。犠牲となった方々に心からのお悔やみを申し上げるとともに、被害にあわれた方々・ご関係者の方々にお見舞い申し上げます。

ここ中野からできることをと、街頭にて支援募金ご協力の訴えをおこなっています。朝の時間帯でも、引き返して、募金をお寄せいただく方も多く、皆さんのご協力に力をいただいています。引き続き、ご協力をお願い致します。



▲7月10日中野駅北口

市民と野党の共同の力で切り開いた新しい区政 皆さんとご一緒に力あわせて、さらに前進を

6月におこなわれた中野区長選挙。日本共産党は「区民の声・中野」の共同代表の一員として、市民、立憲民主党、中野・生活者ネットワーク、無所属区議とともに酒井直人さんを支援し、選挙を戦いました。



▲区長選最終日、「酒井直人さんを区長へ」とアピールする市民+野党@東中野駅

16年間の田中區政のもとで、「住民の声を聞かない区政を、なんとしても転換を」と、市民+野党の共闘が実現し、現職区長に約9,000票の差をつけて、酒井直人新区長が誕生しました。

区議会定例会のお知らせ(予定) 9月11日(火)~10月16日(火)

上記日程でおこなわれる予定の区議会定例会は、昨年度の決算について審議する議会にもなります。区役所3階、区議会事務局にて手続きをおこなえばどなたでも傍聴できます。ぜひ、お出かけ下さい。

- 本会議：9/11、12、13、10/3、16
- 決算特別委員会：9/13、14、19、20、21、25、10/2
- 決算分科会：9/26、27、28
- 常任委員会：10/5、9、10
- 特別委員会：10/11、12

陳情・請願メ切：8月31日(金)午後5時



浦野さとみプロフィール

1980年9月生まれ(37才)・千葉県松戸市出身。2003年千葉医療福祉専門学校・作業療法学科卒(作業療法士)、中野共立病院・リハビリ室へ入職。2008年リハビリ室主任。2011年に3月、8年間勤めた病院を退職し、

区議会議員選挙立候補、初当選。2015年区議会議員2期目当選。厚生委員会委員長、都市計画審議会委員、区議団副幹事長を歴任。2017年都議会議員選挙(中野区選出)立候補、議席に届かず。現在、日本共産党中野地区委員会・中野共立病院リハビリ室勤務。趣味：竹富島への旅行・ゆずのライブへ行くこと・ソフトボール・野球。



▲中野駅・東中野駅・沼袋駅・新井薬師前駅にて定例の朝のご挨拶を続けています

新区長の所信表明、100席の傍聴席は満席に

新区長となって初めての区議会定例会がおこなわれ、初日の区長所信表明には本会議場の100席の傍聴席は満席に。区役所1階のモニター前にも50人近い方が集まり、所信表明に耳を傾けました。

酒井区長は、「区政の主役はあくまでも区民の皆さんであり、区政は住民自治によって進められるべきものという区民の皆さんの強い意志を感じました。区民の皆さんにさらに区政に関心を持っていただき、区政への参加が一層進むよう、努力していきたい」「最大1万人収容のアリーナについて検証を行います」と述べました。

区民の願い実現へ、動き出す

所信表明を受けて、日本共産党区議団からは、長沢区議・いさ区議が本会議一般質問に立ちました。平和の森公園や哲学堂公園の再整備問題をはじめ、子育て、防災、平和問題等について、計画の見直しや切実な願い実現へ動き出す前向きな答弁を得ることができました(詳細は中面に)。

INFORMATION

市民+野党の力で

区政が大きく動きはじめました

平和の森公園



「緑とひろばの平和の森公園を守ろう」と公園利用者や住民の皆さんが粘り強い運動を続けています。残念ながら、第一工区工事によって、多くの樹木が伐採されてしまいましたが(写真参照)、10月から予定される、300mトラックやバーベキューサイトなどの第二工区の工事については「複数の変更案を作成し、区民との意見交換会などを開催し、必要性について判断する」旨の答弁がありました。平和の森公園の緑・草地ひろばは中野の宝だと私は思います。緑とひろばを守るため、引き続き、皆さんと力をあわせます。



▲2018年4月の平和の森公園

商工会館

区民の財産 売却がストップに!

前区長が売却を予定していた商工会館(新井1丁目)。日本共産党は「大切な区有財産を安易に売却すべきではない」と求めてきました。今回、「売却はせず、活用方法を検討していく」という方針が示されました。



▲現在の商工会館

防災対策

ブロック塀緊急点検へ

実現 木造住宅の耐震補強工事助成 感震ブレーカー普及促進

大阪北部地震による学校のブロック塀倒壊事故を受け、区内でも緊急点検が実施されました。今後、通学路などを含む狭あい道路のブロック塀等への支援制度について検討していきたい旨の表明がされました。



日本共産党はこれまで、23区で唯一実施していない木造住宅の耐震補強工事への助成制度創設を繰り返し、求めてきました。前区長は拒み続けてきましたが、新区長より実施の意思が示されました。また、感震ブレーカーについても、更なる普及促進の取り組みを検討したいと、前向きな答弁がありました。

平和

平和首長会議、参加へ



日本共産党は「中野区が平和首長会議へ加盟すること」を再三、求めてきましたが、前区長は一貫して拒否してきました。新区長に「参加表明を」と求めたところ、「参加していく」との答弁がありました。

平和首長会議は、核兵器廃絶を目指し様々な活動をしています。6月1日現在、世界7595都市。日本では1725都市が参加。東京で加盟していないのは、利島村・三宅村・青ヶ島村、そして中野区だけです。

区民の願い実現へさらに奮闘します

子育て・教育

所信表明の中で、児童館全廃計画の見直し、区立保育園・幼稚園とも一定程度存続させること等が示されました。また、党区議団が繰り返し求めてきた子どもの貧



困実態調査については、「具体的な調査方法等について、研究・検討していく」旨の答弁がありました。

哲学堂公園

「利活用のビジョンをもう一度立ち止まって議論し、駐車場や学習展示施設、管理棟の必要性や規模について判断する」と表明がされました。児童遊園を含めた自然豊かな哲学堂公園を守るため、公園利用者や住民の皆さんと一緒に奮闘します。



◀現在の哲学堂公園・児童遊園

東中野桜並木

地元のみならず区内外からも愛されたきた東中野西口の桜並木。いまある桜は寿命をしっかりと全うできるように、区として適切な管理をおこなうと同時に、「今後、若木の植樹等で桜並木を存続させて欲しい」という住民の皆さんの願い実現へ、引き続き、力をあわせていきます。



▲伐採された桜の切り株